



▲きれいな境内の稲箸社

5月1日の朝、稲箸社(落合南)の境内で近所に住む小野さんが掃除をしていました。「ほぼ毎日、午前中に一人で掃除している」そうで、「晴れた日は木漏れ日を浴びながら体を動かすので森林浴になり、健康に良いのでは」と話してくれました。

【米山 徳治】



▲あやせいいとこ再発見

5月12日、小園憩の家で「ふるさと宝カルタ博士」の高橋元さんによる講演「あやせいいとこ再発見」が開かれました。綾瀬の歴史に関わる2人の女性、春日局とお銀さんが題材で、70人の参加者は往時をしのぶかのように真剣に聞き入っていました。

【大滝 隆司】



署名記事は広報まちかど特派員から



▲春季レクリエーション大会

5月17日、天台小学校で寺尾天台自治会の春季レクリエーション大会が開催されました。同自治会1~4区の各区対抗で、幼児は輪投げを、大人はグラウンド・ゴルフとカローリングを競いました。参加者は力のこもったプレーをしながら、楽しく過ごしたことでしょう。

【高島 勝】



▲緑の山里でお茶摘みと沢遊びを体験

5月17日、秦野市菩提で地球チャイルド(松本俊雅代表)主催の「緑の山里で、お茶摘みと沢遊び体験」があり、20人の親子が参加しました。子どもたちは、お茶の葉を1葉ずつ丁寧に摘み取っていました。お茶摘みの後、湧水場でそうめん流しや沢遊びなどを楽しみました。

【福島 順一】



▲熱戦のグラウンド・ゴルフ大会

5月22日、スポーツセンターで市老人クラブ連合会主催のグラウンド・ゴルフ大会が開催され、79チーム435人が参加しました。ホールインワンに歓声が上がったり、ミスショットに嘆声が漏れたり、熱戦が繰り広げられました。

【吉江 旭】



▲屋外ジャズフェスティバル

5月31日、寺尾西老人クラブ結成25周年記念の一環として、寺尾天台自治会第4区集会所広場で屋外ジャズフェスティバルが開催されました。寺尾西地区を練習拠点とするニュージャズオーケストラ「モール」や同クラブ会員8人が、演奏や歌声を披露しました。

【高島 勝】



▲綾瀬高校横のツツジ

5月上旬、部活動中の生徒たちの大きな声が響き渡る綾瀬高校のグラウンド。その横を流れる比留川沿いの歩道で、ツツジが見事に咲き誇っていました。通る人からは「赤や白や桃色に咲く姿がいいね」という声が聞こえてきました。

【馬場 正勝】



▲緑の息吹く季節

木々の間からこぼれる光のシャワーを浴びながら散策していると、鳥や虫の心地よい鳴き声が聞こえ、どこからともなく青葉の匂いが運ばれてきました。5月中旬、城山公園にて。

【高橋 元】

事業拡大と市民の新規雇用
ノーブル電子工業(株)の
計画を認定

産業の活性化と市民の雇用機会の拡大を目的に施行した「企業の立地促進等に関する条例」に基づき、吉岡で操業しているノーブル電子工業(株)の事業拡大計画を認定しました。5月26日、笠間市長から同社の土橋恒一代表取締役へ認定通知書を手渡しました。

商工振興課 ☎70・5661。



県央ものづくり交流会

出展企業募集



受発注拡大につなげませんか

市内製造業者の受発注拡大と異業種交流を目的に、来年2月16日(火)にオークラフロンティアホテル海老名(海老名市中央)で開催する「県央ものづくり交流会」の出展企業を募集します。綾瀬・大和・海老名・座間の4市の製造業者など44社が出展するほか、「ものづくり」に関する講演会もあります。市内で製造業を営む事業所対象で、本市枠は11社(申込順)です。

☎7月24日までに商工振興課 ☎70・5661か市商工会 ☎78・0606。